


# 研修(研究)報告書

令和 4 年 4 月 1 日

玉名市議会  
議長 近松恵美子 様

氏名 近松 恵美子 

下記のとおり、参加(開催)しましたので報告します。

参加議員	近松恵美子		
日時	令和3年12月11日(土)～令和 年 月 日( ) 午前10時00分～午後4時30分		
場所	大牟田ハイツ (大牟田市甘木甘木山 1203 - 116)	参加者数	30人
研修(研究)事項	BS ケア 福岡県筑後セミナー 「産後ケアに生かす! 痛い思いをさせない乳房ケア」		

## BS ケアセミナー

令和3年12月11日 大牟田ハイツにて  
痛い思いをさせない乳房ケア、ということで開発された寺田助産師さんによるセミナーであった。市の母子保健事業でも取り入れてもらいたいと市民より要望があったため参加した。

育児休暇が1年間は取ることが当たり前のような世の中になったが、母乳育児は半数ほどにしか伸びていない。これは意識の問題だけでなく技術も未熟であるためではないかと思う。

このセミナーに市の担当職員を誘ったが、予算がない、とのことであった。直接母親に指導する立場の助産師や保健師には是非受講してもらいたいものだと感じたセミナーだった。

# 研 修 (研 究) 報 告 書

令和 4 年 4 月 1 日

玉名市議会

議 長 近松恵美子 様

氏名 近松 恵美子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参 加 議 員	近松恵美子		
日 時	令和4年2月10日(木)～令和—年—月—日(—) 午前 時 分 ～ 午後 時 分		
場 所	オンライン研修	参加者数	
研修(研究)事項	選択理論ワンデイセミナー		

## 選択理論ワンデイセミナー

令和4年2月10日

講師 長野真弓先生

選択理論は、日本ではあまり馴染みがないが、子育て、教育に役立つ、と言うことで、昨年11月に視察した保育園では、選択理論を保育に導入していたことから関心をもちオンラインでの講座に参加した。

人々の幸せは、よい人間関係を築いているか否かが大きく影響することから、それぞれの願望よりも、間にある人間関係の維持、改善を優先する、と言うことで、全ての人々が持つ基本的欲求である、愛、力、自由、楽しみ、生存の欲求、を理解すること、外的コントロールをしないこと、7つの致命的習慣からの脱却など、基本的な考えを伺った。思考や行動は聞いただけでは、変化しがたく、それだけに保育園や学校などは、継続して読書会をするだけでも子どもへの接し方が違ってくるものと思う。保育園を訪れると、子どもに発せられる言葉が、あまりにも配慮がなく悲しくなるときがある。人を育てる立場の多くの人に学んでもらいたい講座であった。

--	--

## 研 修 ( 研 究 ) 報 告 書

令和 4 年 4 月 / 日

玉名市議会

議 長 近松恵美子 様

氏名 近松 恵美子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	近松恵美子		
日 時	令和4年2月20日（日）～令和—年—月—日（—）— 午前 時 分 ～ 午後 時 分		
場 所	オンライン研修	参加者数	
研修(研究)事項	ZOOM 講座の開設方法について		

ズーム講座

令和4年2月20日

大津町の創知堂さんによる、オンラインでの講座でした。

コロナ禍にあつて、大半の講座がズーム開催となったことで、何となく使用するようになったが、自分でホストになって会議をすることはなかったので、この機会に習得したいと思い参加した。

使用時間によって、無料プランや、有料であってもプランにより料金が違うことなども知ることができた。参加するだけでなく、ズームミーティングの開催方法、自らホストになる方法、ブレイクアウトルームについても説明があった。近い将来、議員間でズームミーティングが当たり前のように活用されることと思う。議会として導入するのであれば、オンラインでの講習より、講師にきていただいて、それぞれはスマホやタブレット持参で、自らミーティングを開催できるよう学ぶ必要があると思った。

--	--

## 先進地（現地）調査報告書

令和 4 年 4 月 / 日

玉名市議会

議長 近松 恵美子 様

氏名 近松 恵美子 (近松)

下記のとおり、先進地（現地）調査を行いましたので報告します。

調査議員	近松 恵美子
日時	平成 4 年 2 月 24 日 (木) ~ 平成 年 月 日 ( ) 午前・午後 10 時 50 分 ~ 午前・午後 12 時 10 分
調査先	ゆたかカレッジ福岡校
調査事項	就労支援施設の手続き内容と就労支援について
調査先面会者	葛尾 尚英 さん

## 就労支援施設ゆたかカレッジ福岡校視察研修

令和 4 年 2 月 24 日

就労支援施設であるが、4年間、大学のような時間をかけて就労支援をする施設であることを玉名市内の関係者から耳にしたため、事業所を訪問した。

半数以上が、一般就労と言うことできめ細かな対応ができています。成果と感じた。特に責任者が障がい者施設での経験があることも成果に繋がっているのではないかと思います。切れ目のない支援ができていますかについて質問したところ、中学校から支援学校に行った学生については、支援の機会があるが、高校中途退学や通信制高校に行った場合は、支援を受ける機会を失くす可能性が多い、と言う実態を伺うことができた。